

ありがとう

総社中央小学校だより



No.11
令和5年10月26日
校長 藤本千登世

海に鍛えてもらいました！（5年海の学習）



10月19・20日、5年生は渋川青年の家での海事研修に行ってきました。4年ぶりの宿泊での研修です。子どもたちは友達と仲良く助け合い、励まし合いながら頑張りました。海の学習といえばカッター訓練。最初はあまり進まなかったカッターも、力を合わせ、一人一人が根限り頑張ることで、帰路はぐんぐんと進みました。さすが本校の5年生は頼もしい！

また、砂で造形作品を作る「砂の芸術」・地引網・レクリエーションに取り組み、思い出を作ることができました。レクリエーションは、児童主体でゲームを進行し、友達と思い切り楽しむことができました。この2日間、学校では学ぶことのできない貴重な体験をし、友情を深めることができました。挨拶はどの学校よりもすばらしかったそうです。この経験を学校生活でも生かし、さらに最高学年に向けて力をつけてほしいと思います。



ヨーイショ、ヨーイショ

地引網、100匹以上捕れました！！



学校紹介



「自主学习」頑張っています！！



ケーキ完成！



自主学习ノートを、3B
さんが30冊、4A
さん・3A さん・
さん・3B さん
さんが15冊、5B さん
が10冊、3A さん・3
B さんが5冊終了し
ました。おめでとうございます。

子ども110番が増えました！



妹尾様

この度、総社電工様と妹尾様が「子ども110番」を新たに引き受けてくださいました。児童会の児童や地区の児童が「子ども110番」のステッカーを貼った黄色いセーフティーコーンを届け、お願いの言葉を伝えました。

「子ども110番」の事業は、子どもたちに「子ども110番の家」



総社電工様

がどこか分かりやすくすることや地域ぐるみで子どもの安全を守る機運を一層高めることなどを目的とするものです。不審者に出会った、交通事故にあった・・・などの場合、一時的に保護してくださり、必要に応じて家庭や学校、警察、救急に連絡していただきます。ご家庭でも「子ども110番」の役割をお子様にご伝えていただきたいと思います。中央小学校は基本的に全家庭が「子ども110番」という意識で、今後とも子どもたちを見守っていただければありがたいです。よろしく願いいたします。

＜総社中央小学区「子ども110番」＞

- ・「診療ドクター杉生」様
- ・「吉備信用金庫総社西支店」様
- ・「ファミリーマート総社溝口店」様
- ・「総社電工」様
- ・「お好み焼きかわ田」様
- ・「ヘアサロン井尻野」様
- ・「横田電機」様
- ・妹尾様

挨拶で地域・子どもを守りましょう



10月12日、朝学習の時間に「不審者が侵入した時の避難訓練」を行いました。2校時には、総社警察署スクールサポーターの青井さんに来ていただき、全校で「不審者に声をかけられた時の訓練」を行いました。その中で、不審者に声をかけられた時のロールプレイ



を6年代表児童10人が行いました。6年生は「いかのおすし」（ついて行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる）がちゃんとできていて、よい手本になりました。不審者の見分け方は、挨拶をすれば分かると教えていただきました。日頃から地域で挨拶を交わすようにしていると、不審者は居づらくなるそうです。地域の挨拶で心を通い合わせましょう。

ぐんぐんタイムで力を付けます



全校で、水曜日の6時間目に、月に1～3回「ぐんぐんタイム」を設定し、算数科の補充学習を行っています。活用力（知識を活用する力）をつける問題に取り組んでいます。12人の方が来校し、熱心に教えたり丸付けをしたりして、支援してくださっています。ありがとうございます。

